



2023年10月17日

各位

会社名 株式会社トレードワークス
代表者名 代表取締役社長 浅見勝弘
(コード：3997 東証スタンダード)

当社及び株式会社KeyHolder並びに株式会社BEAMINGとの
ファンダム立ち上げに関する業務提携契約締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、乃木坂46、SKE48、Novelbrightなどの著名アーティストの運営会社を傘下に持ち、秋元康氏も特別顧問を務める「株式会社KeyHolder（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：大出悠史、以下「KeyHolder」という。）」、ファンダム（※）の組成・運営を手掛け、実践的なファンダム運営のノウハウを有する株式会社BEAMING（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：次呂久博幸、以下「BEAMING」という。）の3社は、新たなファン組成に向けた「ファンダム」企画の検証に向けた業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。



BEAMING

※ファンダムとは

従来は、アーティストやIP等の所属事務所が版元としてIP（知財）のマネジメントならびに係る販促物や告知物などを一元管理することが一般的であり、ファンは事務所側が提供するファンクラブ等の定まった方法を通じてのみアーティストやIPの応援を行うことが一般的でした。

しかし、近年では、韓国をはじめとする海外のエンタメ業界において、ファンが応援するアーティストの誕生日を祝うため、自主的に広告物や告知物を制作し、街頭広告を一斉にジャック（掲示）したことが話題を呼び、結果としてアーティストの知名度拡大に寄与するなどの活動が行われております。

ファンダムとは、タレントやIPなどに関して、所属事務所が定めるルールのもとで、ファンを信頼し、ファンに任せることによる二次創作や応援広告を後押しすることにより、ファンが自らの発案によって応援グッズや告知物の制作など、“自主的且つ組織的”に活動するファン集団を指しており、「主客一体」でアーティストを盛り上げることを目的とします。

記

1. 業務提携の背景・目的

エンターテインメント業界では、近年猛威を振るったコロナ禍が終息に向かい、各種規制が解除された結果、観客による声出しやマスク着用義務の撤廃など、従来通りの形での公演が開催されるなど回復基調にあります。

そのような中、世界のエンターテインメント業界ではグローバル化及びニーズの多様化が一層進んだ結果、これに呼応する形でファン自らが規範をもって行動し、アーティストやIPのた

めの広告や販促物を自ら企画・制作するなど、自発的な支援・応援活動を行う「ファンダム」という概念が近年台頭してきており、特に韓国のエンタメ業界のグローバル展開を大きく後押しした要因の一つにこのファンダムの存在とその活動も含まれているとも言われております。

このような状況に対し、今後の業界の趨勢を図る上で、従来のファンクラブによる支援の方式に加え、アーティストやIPの新たな形の支援方法として、ファン自らが行動できるルールを持った新たな「推し活」として、事務所とファンが双方向からコンテンツを盛り上げることを目的とするファンダムの立ち上げと推進が、今後のエンターテインメント業界の更なる発展と盛り上げに働くとの考えから、この度の契約締結へと至りました。

今後は強固なシステム開発（当社）、IPマネジメント（KeyHolder）、ファンダムマネジメント（BEAMING）、各社それぞれの強みを活かしながら、今回の連携を将来に向けて、より一層強化していく所存です。

国内においては依然としてファンダムの範例は少なく、今後は段階的な組成に向けまして、対象とするアーティスト及びIPの選定ならびに、具体的な企画内容及び運用方法そして運用における体制作りなどにつきまして、引き続き3社間で協議を進めた上で、順次お知らせする予定であります。

2. 業務提携の内容

ファンダムの企画と形成、運用に向けた連携を図ってまいります。

提携内容①「ファンダムシステムの開発及び保守運用」

既に当社が有しております、金融取引システム開発の技術力に裏付けされたデジタルコマース関連の企画、プラットフォーム開発を活用したファンダムシステムの検討と開発。

提携内容②「アーティスト選出とそのIPの提供」

KeyHolderグループがマネジメントを行うアーティストの選出およびファンダム利用を許諾する当該アーティストのIP提供。

提携内容③「ファンダムの組成と運用に向けた体制構築」

BEAMINGが有するファンダムの組成と運用ノウハウを活用し、ファンダムの段階的な立ち上げに向けた運用及び組織体制の構築。

3. 企業価値向上へ資するポイント

当社金融・Web3及び次世代金融システム開発技術が、KeyHolderグループが有する豊富なコンテンツとBEAMINGが有する運営ノウハウにより、今後のエンターテインメント業界発展を確信し、この度3社間の業務提携に繋がりました。

4. 提携会社概要

株式会社KeyHolder

【世の中の常識にとらわれない独創性と誠実さを通じて、幸せで豊かな未来をつくる「豊かさの創造」】をグループポリシーに掲げ、アイドルグループやバンド、タレント等のIPコンテンツの管理・運営をはじめ、バラエティ番組やテレビドラマ等の映像制作、広告代理店業など、11社からなる総合エンターテインメント系事業グループを束ねる持株会社です。各種IPの保有から運営、イベント展開、グッズ制作、番組やMV等の映像制作、広告企画の立案と展開など、多種多様なエンターテインメントに係る様々なマネタイズポイントを同一グループ傘下で展開していることを最大の強みとしております。

(1) 名称	株式会社KeyHolder (証券コード: 東S 4712)
(2) 所在地	東京都渋谷区東3丁目16番3号 エフ・ニッセイ恵比寿ビル
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 大出 悠史
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式または持分の保有による事業会社 (外国会社含む。) その他これに準ずる事業体の事業活動の支配及び管理 ・ 不動産の売買、仲介、賃貸、転貸、業務委託及び管理 ・ M&Aに関する業務、仲介、斡旋及びコンサルティング等
(5) 資本金	92百万円
(6) 設立年月日	1967年12月
(7) 決算期	12月
(8) 大株主及び持株比率	Jトラスト株式会社 (29.81%) 秋元 康 (7.59%) 倉田 将志 (5.56%) 株式会社SMEJ Plus (2.59%) 森田 篤 (1.99%)

株式会社BEAMING

ライブ配信プラットフォーム「muser」の運営会社として、日本で唯一「ライブ制作」と「配信プラットフォーム」の両サービスを提供しており、これまでの事業活動を通じて350組以上のアーティストデータと10万人を超えるファンデータを保有するに至っており、ファンダム組成に重要な「業界ネットワーク」「IPホルダーとのパートナーシップ」「ファンデータ」をワンストップで保有しているベンチャー企業です。これまでの実証実験において、複数のファンダム組成および運営を手掛けてきており、実践的なファンダム運営のノウハウを蓄積しています。

(1) 名称	株式会社BEAMING
(2) 所在地	東京都渋谷区桜丘町18-4 二宮ビル 1F-C05
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 次呂久 博幸
(4) 事業内容	ライブ制作事業、配信プラットフォーム運営事業 等
(5) 資本金	178百万円 (資本準備金含む)
(6) 設立年月日	2015年5月
(7) 決算期	4月

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2023年10月17日 (火)
(2) 契約締結日	2023年10月17日 (火)
(3) 事業開始日	2023年10月17日 (火)

6. 今後の見通し

本件により、中長期的には当社業績及び企業価値の向上に資するものと考えておりますが、2023年12月期の当社連結業績にあたる影響につきましては軽微であり、今後の進展によって公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

当社は金融システム開発・提供会社として、高い技術力を用いて複雑かつ強固なシステム構築運用を行い社会に貢献して参りました。その経験と技術を活かし、Web3・次世代金融システム開発×オンラインとオフラインの融合であるOMO（Online Merges with Offline）プロダクトへ積極的に取組み、今回ご提供するファンダムプラットフォームをはじめ、心を豊かにし、笑顔溢れるコンテンツを順次展開する予定です。どうぞご期待くださいませ。

<本件に関するお問合せ先>

株式会社トレードワークス デジタルコマース事業部 加藤 雅也

Mail : welcome_metavillage@tworks.co.jp TEL : 03-5259-6611

以上